

口頭発表I (O-1-1~8) 3月2日 (土) 9:55-11:15 座長：岸本裕歩 (九州大学)

| 演題 番号 | 演題名 | 発表者 | 所属 |
|----------|--|--------|--------------------------|
| O-1-1 | 骨粗鬆症検診受診に関連する要因の探索：お達者研究 | 安藤 千晶 | 東京都健康長 寿医療セン ター研究所 |
| O-1-2 | 地域在住フレイル高齢者におけるモバイルヘルス (mHealth) アプリの利用可能性を評価する探索的 研究：予備試験 | 大田 崇央 | 東京都健康長 寿医療セン ター研究所 |
| O-1-3 | 高齢者の主観的幸福度の向上を目指した健康増進プ ロジェクト：調布・デジタル・長寿運動のスタディ プロフィール | 中田 翼 | 電気通信大学 |
| O-1-4 | 高齢者向け運動プログラム「スクエアステップ」の 指導法と普及法の改善～指導員資格保有者と非保有 者を対象に～ | 筒井 力駆 | 中京大学 |
| O-1-5 | 地方都市におけるフレイルに関する実態調査：地域 差に着目して | 内田 遼太 | 鹿屋体育大学 |
| O-1-6 | 運動施設での運動継続に向けた利用初期の支援のポ イントとは？ | 副島 大樹 | 佐賀市健康運 動センター |
| O-1-7 | サルコペニア、肥満、サルコペニア肥満該当者数お よび経年変化 | 廣恵 優 | 同志社大学大 学院 |
| O-1-8 | 新規うつ病罹患と医療費の関係性 | 薬王 麻記子 | 九州大学大学 院 |

口頭発表2 (O-2-1~8) 3月2日 (土) 9:55-11:15 座長: 飛奈卓郎 (長崎県立大学)

| 演題番号 | 演題名 | 発表者 | 所属 |
|-------|--|---------|----------|
| O-2-1 | 男性の更年期症状に関する大学生の認識 | 城賀本 晶子 | 愛媛大学大学院 |
| O-2-2 | 熊本豪雨災害が母子のメンタルヘルスに及ぼす中期的影響 | 甲斐村 美智子 | 熊本保健科学大学 |
| O-2-3 | 月経随伴症状の発現要因についてのWebアンケート調査 | 三ツ橋 利彩 | 筑波大学 |
| O-2-4 | コロナ禍後の大学生における健康状態・第一報～体格・血液・呼吸機能検査の実態～ | 庄野 菜穂子 | 西九州大学 |
| O-2-5 | ジュニアラグビー選手のコンディショニングプログラム考案に向けた小学生とその家族を対象としたフォーカスグループインタビュー | 水島 諒子 | 筑波大学 |
| O-2-6 | 乳幼児における嗅覚刺激「匂いの絵本」の影響－第一報－ | 西地 令子 | 第一薬科大学 |
| O-2-7 | 大学生の運動意図・行動に関連する促進・阻害要因の検討 | 竹下 誠隆 | 神戸大学 |
| O-2-8 | 若年女性の身体組成と睡眠の質の関係－クロノタイプに着目して－ | 野上 真央 | 広島大学大学院 |

口頭発表3 (O-3-1~5) 3月3日 (日) 9:00-9:50 座長: 門間陽樹 (東北大学)

| 演題 番号 | 演題名 | 発表者 | 所属 |
|----------|---|-------|---------------|
| O-3-1 | ナッジEASTフレームを用いたスマートモビリティ 登録者増加効果 | 安藤 貴史 | 産業技術総合 研究所 |
| O-3-2 | 自宅近隣の遊歩道の存在と高齢者の運動・外出行 動: 経年変化への影響と媒介要因の検証 | 原田 和弘 | 神戸大学 |
| O-3-3 | 肥満者における主観的な歩行速度と代謝性疾患およ びその重積との関連 | 山本 結子 | 同志社大学大 学院 |
| O-3-4 | 子育て期における成人男女の身体活動量と末子年齢 との関連 | 多田 裕紀 | 島根大学大学 院 |
| O-3-5 | 高齢者の運動・スポーツグループ参加の所得間格差 が縮小した地域におけるインタビュー調査と質的分 析 | 辻 大士 | 筑波大学 |

口頭発表4 (O-4-1~5) 3月3日 (日) 9:00-9:50
座長：笹井浩行 (東京都健康長寿医療センター研究所)

| 演題 番号 | 演題名 | 発表者 | 所属 |
|----------|--|------------|-------------|
| O-4-1 | 健康管理アプリ利用者における減量成功の関連因子 | Shi Yutong | 筑波大学大学院 |
| O-4-2 | 成果連動型民間委託契約方式導入における医療・健康分野の優位性の要因について | 酒井 優太 | 筑波大学大学院 |
| O-4-3 | 保健指導者へのFlash Glucose Monitorの使用は在宅運動による有酸素性作業能力の向上に寄与するか | 飛奈 卓郎 | 長崎県立大学 |
| O-4-4 | 公共運動施設利用者における全身持久力の変化と医療費適正効果との関係 | 樋口 慶亮 | 佐賀市健康運動センター |
| O-4-5 | 経皮的動脈血酸素飽和度閾値の至適運動強度としての妥当性：血中乳酸閾値との比較 | 本田 菜々子 | 中村学園大学大学院 |

ポスター発表 (P-1-1~5) 3月3日 (日) 13:05-13:55

| 演題 番号 | 演題名 | 発表者 | 所属 |
|----------|---|--------|--------------------------|
| P-1-1 | 理工系大学生における行動変容ステージ別アプローチがスポーツイベントへの参加率に与える影響 | 稲垣 大輔 | 千葉工業大学 大学院 |
| P-1-2 | 女子大学生主体による健康推進プロジェクトの実行可能性の検討：PAIREMモデルを用いた評価 | 小澤 多賀子 | 駒沢女子大学 |
| P-1-3 | 地域在住高齢者における世代内／世代間交流の組合せとフレイルの関連：横断的マルチレベル研究 | 谷出 敦子 | 東京都健康長 寿医療セン ター研究所 |
| P-1-4 | 大学生における行動誘発性睡眠不足症候群と抑うつ症状との関連 | 田 楽 | 九州大学大学 院 |
| P-1-5 | 社会的つながりの創出を目指した多世代交流型食育プログラムの開発 | 片根 凜 | 昭和女子大学 |

ポスター発表 (P-2-1~10) 3月3日 (日) 13:05-13:55

| 演題番号 | 演題名 | 発表者 | 所属 |
|--------|--|--------|------------------|
| P-2-1 | 地域在住高齢者における睡眠の質と身体的フレイルとの関連：横断研究 | 王 楽菲 | 九州大学大学院 |
| P-2-2 | 高齢期の嗅覚機能と医療費の関連 | 古瀬 裕次郎 | 鹿屋体育大学 |
| P-2-3 | 要支援・要介護高齢者におけるスクエアステップエクササイズの実践に対する主観的感覚：内容分析を用いた検討 | 黒崎 喬嗣 | 鹿屋体育大学大学院 |
| P-2-4 | ダンスの実践が女性高齢者の実行機能と気分に与える一過性の影響：動きの創作の有無に着目した探索的検討 | 佐藤 文音 | 高知大学 |
| P-2-5 | eスポーツ「太鼓の達人」の短期介入が高齢者の認知機能に及ぼす影響 | 新村 由恵 | 大阪国際大学 |
| P-2-6 | 通いの場のフレイル予防機能強化を図る“ちょい足し”研修プログラム®：実施回数による効果差の検討 | 清野 諭 | 東京都健康長寿医療センター研究所 |
| P-2-7 | AI身体計測アプリケーション「Bodygram」による高齢者の下腿周囲長および腹囲測定値の妥当性と絶対信頼性 | 大石 寛 | 同志社大学 |
| P-2-8 | 地域在住中高齢者における絵本読み聞かせ講座への参加による友人数の変化 | 竹島 里香 | 東京都健康長寿医療センター研究所 |
| P-2-9 | 高齢者を対象としたスマートフォン操作練習アプリケーションの開発 | 筒井 健登 | 電気通信大学 |
| P-2-10 | 視覚障がい者の生活活動分類に関する検討 | 保科 舞 | 電気通信大学 |

ポスター発表 (P-3-1~9) 3月3日 (日) 13:55-14:45

| 演題番号 | 演題名 | 発表者 | 所属 |
|-------|---|--------|--------------------------|
| P-3-1 | フードパントリー利用による孤独感軽減への影響 | 横出 望々香 | 昭和女子大学 |
| P-3-2 | ダウン症のある成人のBMIと座りっぱなしの時間との関連 | 山中 恵里香 | 東京都立大学 |
| P-3-3 | 日本人女子大学生の運動習慣に係る要因：決定木分析による探索的検討 | 若葉 京良 | 十文字学園女子大学 |
| P-3-4 | 一過性の中強度運動が口腔内脂肪酸感受性および味覚嗜好度に及ぼす影響 | 松永 爽吾 | 千葉工業大学 |
| P-3-5 | 大学女子サッカー選手における月経周期のフェーズ別にみた血糖値と食欲の関連性 | 松元 唯菜 | 順天堂大学 |
| P-3-6 | テニス競技者におけるYipsとBig Five理論におけるパーソナリティーとの関係 | 松田 栞 | 東京都健康長 寿医療セン ター研究所 |
| P-3-7 | 筋力トレーニング時の生理的負荷を上昇させる運動肢の圧迫手法の検討 | 中岡 諒 | 千葉工業大学 大学院 |
| P-3-8 | 大学生における健康状態と健康行動－2018年と2022年との比較－ | 北村 裕美 | 流通科学大学 |
| P-3-9 | 日常的なストレス状態の相違が作業ストレスによる心理的・生理的応答に及ぼす影響 | 櫻井 将太郎 | 千葉工業大学 大学院 |